

長期研修(3か月)を終えて・・・感動の閉講式

12月26日（月）に長期研修生（3か月）の閉講式を行いました。

長期研修生代表のあいさつでは、この3か月間学べたことへの感謝、研修で得た仲間との絆、今後の教育活動への決意等が述べられました。

教師としての専門性、仲間の大切さ等多くのことを学べた貴重な時間となったようです。



3か月の長期研修を終えた研修生からの声

長期研修を終えた研修生に、研修期間の感想をインタビューしてみました。

A 研修生（女性）

「今までの経験に甘えていたため、初日から刺激と反省の日々でした。しかし、指導主事からの丁寧で適切な指導・助言、仲間たちとの触れ合いにより、頑張ることができたと思います。学校の先生方や子供たちに感謝し、学んだことを還元していきたいと思います。」

B 研修生（男性）

「多くの指導主事からたくさんの御指導をいただき、これからの教員人生の大きな財産となる経験ができました。また、共に研修した先生方からも多くのことを学びました。」

C 研修生（女性）

「大勢の指導主事からの手厚い御配慮に感謝の気持ちでいっぱいです。今後、この経験をどのように生かすかが課題と考えています。3か月間大変お世話になり、ありがとうございました。」

D 研修生（男性）

「たくさんの出会いは自身の財産となりました。人としての生き方やこれからの在り方を考える機会となりました。今後も謙虚な気持ちを忘れず、児童生徒や茨城県のために力を尽くしたいと思います。」



長期研修生（3か月）の作成した学習指導案を、当HPに掲載をしています。そちらもぜひご覧ください。